



既存のエクスペリエンスゾーンの管理

WiFi Engage では、EMSP の旧バージョンを使用して作成されたエクスペリエンスゾーンを表示できます。WiFi Engage 3.0 以降はエクスペリエンスゾーンの作成をサポートしません。以降は、キャプティブポータルルールを使用してキャプティブポータルを表示するように設定できます。キャプティブポータルルールの詳細については、「[キャプティブポータルルールの作成](#)」セクション(4-1 ページ)を参照してください。

エクスペリエンスゾーンとは、特定のロケーションから特定の SSID にアクセスするユーザに表示されるポータルのことです。エクスペリエンスゾーンは、SSID、ポータル、およびロケーションに対応して作成されます。各エクスペリエンスゾーンでは、ビジネスに固有およびそのロケーションや領域に関連するサービスとコンテンツのメニューが訪問者に提供されます。

ABC は、世界中に数多くのホテルを持つ業界トップクラスのホテルチェーンです。このホテルでは、すべての顧客にフリー Wi-Fi が提供されています。ABC は WiFi Engage に対応しています。ホワイト氏はビジネスマンであり、出張で ABC のさまざまなホテルを使用する常連の顧客です。彼は、出張の一環としてニューヨークおよびロンドンを訪問する必要があり、それぞれの場所で ABC のホテルを予約しました。ニューヨーク滞在時、ホワイト氏は ABC の Wi-Fi を介してインターネットに接続します。すると、ニューヨークの観光地、ショッピングセンター、ローカルニュース、および地域の広告が掲載されたポータルが表示されます。ホワイト氏はロンドンに移動し、ABC の Wi-Fi にアクセスします。ここでは、ロンドンの観光地、ショッピングセンター、ローカルニュース、および地域の広告が掲載されたポータルが表示されます。同様に、顧客がさまざまな場所から同一の Wi-Fi ID にアクセスすると、さまざまなエクスペリエンスゾーンが顧客に提供されます。



(注) アンカー制御の導入モデルはサポートされません。

エクスペリエンスゾーンの表示

エクスペリエンスゾーンを表示するには、次の手順を実行します。

- ステップ 1 WiFi Engage ダッシュボードで、[Experience Zones]を選択します。
ダッシュボードの右ペインにエクスペリエンスゾーンが表示されます。



(注) [Experience Zones] オプションは、WiFi Engage アカウントに既存のエクスペリエンスゾーンがある場合にのみ、WiFi Engage ダッシュボードで使用可能です。

エクスペリエンスゾーンの編集

エクスペリエンスゾーンを変更するには、次の手順を実行します。

-
- ステップ 1 WiFi Engage ダッシュボードで、[Experience Zones]を選択します。
 - ステップ 2 [Experience Zones] ページで、変更するエクスペリエンスゾーンの変更アイコンをクリックします。
 - ステップ 3 [Edit Experience Zone] ウィンドウで、必要な変更を行います。
 - ステップ 4 [Update Zone]をクリックします。
- ここで顧客は自分のデバイスで更新されたキャプティブポータルを表示できます。
-

エクスペリエンスゾーンの削除

エクスペリエンスゾーンを削除するには、次の手順を実行します。

-
- ステップ 1 WiFi Engage ダッシュボードで、[Experience Zones]を選択します。
 - ステップ 2 [Experience Zones] ページで、削除するエクスペリエンスゾーンの変更アイコンをクリックします。
 - ステップ 3 表示される [Delete Experience Zone] ウィンドウで、[Yes]をクリックします。
- エクスペリエンスゾーンが削除されます。
-

ロケーション要素のエクスペリエンスゾーンの変更

MSE、グループ、ロケーションなどのロケーション要素に対してエクスペリエンスゾーンを変更するには、次の手順を実行します。

-
- ステップ 1 WiFi Engage ダッシュボードで、[Manage Locations]を選択します。
- ロケーション階層を含む [Locations] ページが表示されます。
- ステップ 2 ロケーション階層で、エクスペリエンスゾーンを変更するロケーション要素の [Experience Zones]アイコンをクリックします。
 - ステップ 3 [Experience Zones] ページで、変更するエクスペリエンスゾーンの変更アイコンをクリックします。
 - ステップ 4 [Edit Experience Zone] ウィンドウで、必要な変更を行います。
 - ステップ 5 [Update Zone]をクリックします。
- ここで顧客は自分のデバイスで更新されたキャプティブポータルを表示できます。
-

ロケーション要素のエクスペリエンスゾーンの削除

MSE、グループ、ロケーションなどのロケーション要素に対してエクスペリエンスゾーンを削除するには、次の手順を実行します。

-
- ステップ 1 WiFi Engage ダッシュボードで、[Manage Locations]を選択します。
ロケーション階層を含む [Locations] ページが表示されます。
 - ステップ 2 ロケーション階層で、エクスペリエンスゾーンを削除するロケーション要素の [Experience Zones]アイコンをクリックします。
 - ステップ 3 [Experience Zones] ページで、削除するエクスペリエンスゾーンの削除アイコンをクリックします。
 - ステップ 4 表示される [Delete Experience Zone] ウィンドウで、[Yes]をクリックします。
エクスペリエンスゾーンが削除されます。
-

